団体インタビュー（第 36 地区地域運営委員会）

１　日　時　平成２８年３月１日（火）１０：５０～１１：３０
２　場　所　本庁舎８階市民局相談室
３　対象団体　第 36 地区地域運営委員会
４　インタビューの結果
（１）今後地域活動を継続・充実させていくために必要なものは何か？
・　人材育成と住民の参加をいかに広げていくかが課題。
・　次の世代に引き継いでいくことを考えていく必要がある。
・　幸町１丁目では、１月から幸町公園でアジサイプロジェクトを始めた。現役世代の１２人が、まちに自分たちで何か残そうという思いで活動を始めた。５か年計画で進める予定。
・　実際に体験してみることが大事。
・　体験することでまちへの関心が生まれ、仲間ができるという循環ができる。
・　住民が本当に望んでいることをやれば、活動に参加してくれる住民は増えると思う。
・　自治会長が毎年交代する自治会もあり、活動に継続性を持たせることが困難である。幸町 1 丁目では、人材をプールする仕組みとしてコミュニティ委員会という受け皿を用意している。自治会役員の経験者や、まちづくりに熱心な人が参加している。
・　住民ニーズも、「きれいなまち」といったものから、「生活支援」へと変化してきている。